

# かわい 昭成

あきなり

未来への責任



国民民主党 推薦  
立憲民主党 推薦  
連合滋賀 推薦  
社民党 推薦

## News Report

発行：かわい昭成後援会 第11号  
2019年3月10日発行

E-mail : otayori@a-kawai.net URL : http://www.a-kawai.net/



私たちの暮らす社会はどういう状況でしょうか？子どもの数が減り、相対的に高齢者の数が増えています。そしてこの先、徐々に人口が減っていきます。滋賀県でも大津市でも日本全体で同様の傾向にあります。課題は少子化・人口減少への対応です。

そのような中だからこそ、より良い方向に進む答えを見つけていかなければなりません。でも、今までの延長線上に、その答えはありません。社会状況に合わなくなったところは変えていく。皆さんと一緒に「新しいまちづくり・しくみづくりへの挑戦」をさせていただきます。

次の世代に負担を残さないように、そして、選択肢の多い社会を残せるように。次の世代のために、そして、もちろん今を生きる私たちのために。新しい社会のカタチを皆さんと創りたいと思います。皆さんの声を伺いながら全力で取り組んでまいります。

### かわい あきなり 河井 昭成

#### Profile

生年月日	1973年7月22日	趣味	読書 バレーボール
住所	大津市国分1丁目		子どもと風呂に入る
家族構成	妻、長男、長女	好きな言葉	千里の道も一歩から
		好きな食べ物	カレーライス

#### 学歴

1992年 神奈川県立横浜翠嵐高等学校 卒業  
1997年 早稲田大学 理工学部機械工学科 卒業  
1999年 早稲田大学大学院 理工学研究科 修了

#### 経歴

1999年～2018年 東レ株式会社 社員  
2008年～2010年 東レ労働組合 滋賀支部役員  
2011年～2018年 大津市議会議員  
2011年～2014年 国分一丁目一区自治会 会長  
2016年～2017年 大津市監査委員

#### 現在

国民民主党滋賀県連	幹事長代理
国民民主党滋賀県第一区総支部	副総支部長
UA ゼンセン	職員
大津市消防団晴嵐分団	団員



後援会資料

「かわい昭成後援会」は一緒に活動していただけるサポーターを募集しております

かわい昭成後援会

〒520-0802 滋賀県大津市馬場3丁目13-28  
TEL:077-523-2701 FAX:077-522-4477

# すべてのひとが輝くために可能性を実現できる滋賀へ かわい昭成は取り組みます

## 公共交通の維持・機能向上に取り組みます

バスの路線や便数が減っている状況にあります。高齢者の免許の返納などあって移動手段の確保は課題です。高齢者の外出を支援することは、長く元気に暮らすことにつながります。交通政策としてだけ考えるのではなく、福祉政策にもつながるという視点をもって取り組みます。



## 医療ケア児などサポートが必要な子・人への支援の充実に取り組みます

制度のはざまにいる人がいます。必要なサポートを整備することで、障がいのある、ないにかかわらず、すべての人が自分らしく生活できる滋賀をめざします。



## 子どもの運動能力の向上に取り組みます

特に就学前の子どもに体を動かすことの楽しさを感じてもらえるように取り組みます。その後の生涯にわたる運動・スポーツへつなげることで、健康しがの実現に寄与します。同時に、学力や集中力などにも良い効果があると考えます。



## 働「き」方改革に取り組みます

働き方改革は現場から。働「かせ」方改革にならないようにすることが大切です。働く人の視点が生かされるように取り組みます。働く時間を適切にすることで、子育てや地域活動などの充実にもつながります。



## 地元の事業者・企業の活動のサポート充実を目指します

事業継承、災害時の事業継続計画の策定などを含めて、地元事業者・企業の活動を支援し、地域経済を維持・発展させることが重要です。また、ライドシェアやシェアリングエコノミーなど新しいものが社会に登場し、経済や雇用に大きな変化が起こりつつあります。その中でも滋賀、大津の地域で経済がまわるように誘導する政策や消費者への情報発信に取り組みます。



## お父さんの笑顔を増やします (男性の子育て環境の充実に取り組みます)

男性の育休取得の推進、子どもとの外出支援（例えば出かけ先でのトイレの整備）などに取り組みます。男性（お父さん）が家事・育児に取組むと、お母さん、子どもが幸せになるだけでなく、女性の社会進出を後押しする、少子化の改善につながるなど社会にとってもいいことがたくさんあります。女性の子育て環境を整えるのはもちろんです！



## いつまでも住み慣れた場所で生活できるように取り組みます

長く健康に過ごせるように、若いうちからの体力づくり、口腔ケアなど予防的な取り組みに力を入れます。高齢者の健康増進や生きがいつくりのための施策充実、医療と介護の機能と連携の強化を図ることで、住み慣れた地域で安心して暮らし続けられる滋賀をめざします。



## 琵琶湖をはじめとする自然環境の維持に努めます

世界に誇る琵琶湖ですが、外来植物の繁茂など課題もあります。次の世代に良好な琵琶湖を引き継ぐための環境保全に取り組みます。併せて、良好な水環境を支えるのは山です。山林の保全に向けた仕組みの構築に取り組みます。



## エネルギーの使い方に着目します

自然エネルギーの積極的な利用のため、地域分散型エネルギーの導入にむけた送電システムの再構築などが必要であると考えます。また、住宅の高断熱化の促進などを進めてエネルギーを「ロスを少なく賢く使う社会」に向けて取り組みます。



## 議会の権能を今以上に発揮できるように取り組みます

議員提案による条例や計画の制定などに取り組んだ大津市議会議員としての経験を生かして、今以上に議会の権能を発揮できるように県議会のさらなる活性化に取り組みます。



# かわいの目指す3つの視点



子どもが健やかに育つ・育てられる環境の整備



こころ・からだ・あたま生きる力と基礎学力を身につける教育の推進



健康でいつまでも生涯スポーツの推進と医療・介護など福祉施策の充実



働くことを軸とした社会を安定した雇用環境の確保と各種産業の活性化



すべての人に居場所と出番多様性を尊重した協働社会の構築



地域のことは地域で決める情報公開と住民主体の地域自治の推進



守り伝える滋賀の豊かな自然と文化・歴史遺産の保全と産業や観光への活用



つくるからつかうまでを考える新しいエネルギー社会の構築



安全・機能的・コンパクト将来を見据えたまちづくりの推進